

箕面市中心市街地活性化基本計画(平成 16 年 12 月)

中心市街地の将来像

「豊かな暮らしのあるまち」

- 「ゆとり」ある、心満たされた「豊かな」暮らしを日々営める中心市街地

「快適でにぎわいのあるまち」

- 生活していて楽しく、「にぎわい」と「活気」がある中心市街地

「ふるさと感じるまち」

- 誰もが「ふるさと」を感じられるような、「自然」に溢れ、「もてなし」の心と「親しみ」のある中心市街地

基本コンセプト

「成熟した生活・交流都市としての地域の再生」

箕面地区の方向性

「自然とにぎわいと活力に満ちた、広域交流、商いの拠点の形成」

みのおサンプラザ等公共施設再配置計画(平成 17 年 7 月)

再配置計画のコンセプト

「多世代が集い、多目的に使える 駅前の集客と交流の拠点」

みのおサンプラザの箕面駅前という良好な立地条件を最大限に活かし、周辺の公共施設も含めて公共床の機能を再編整備することにより、市民サービスの向上に資するとともに、みのおサンプラザを広域交流の中核施設として機能集約し、地域の商業振興、地域の活性化を実現することを目的に策定した計画

箕面駅周辺整備方針検討調査(平成 18 年度)

箕面駅周辺の主な施設(駅前広場・駐車場・駐輪場・アーケード等)は、個別に検討するのではなく、面的な一体整備の視点で、中心市街地の核である活性化重点整備地区に相応しい施設のあり方(互いの連携による相乗効果の創出等)、市民、地元関係者の意向を反映した形での具体的な整備方針を検討することを目的に実施

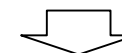
もてなしの心の中で、人々がふれあい、自然と一つになれる
癒しとにぎわいのある箕面の玄関口 - 箕面駅周辺地区

【空間イメージ】

- ・ 箕面駅周辺地区は、明るく、開放的な空間が演出され、また、案内や広告などもデザインされ、歩いていても楽しい、箕面の顔に相応しいもてなしの空間となっています。
「もてなしの心があふれ」
- ・ 箕面駅周辺地区は、地域住民、来訪者などの多くの人々がいつも利用し、ふれあいのあるまちとなっています。
「人々がふれあい」
- ・ 箕面駅周辺地区は、山並みや水、緑などの四季の自然を感じることができ、箕面の良さが実感できるように配慮され、観光地としても、また、安らぎのある生活の場としても、魅力が増しています。
「自然と一つになれる」
- ・ 箕面駅周辺地区は、地域の様々な施設が、人と自然と調和した一体的な癒しの空間となり、箕面の玄関口として、もてなしの心の中で、にぎわいも生まれます。
「癒しとにぎわい」

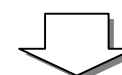
【箕面駅周辺の各施設の問題点・課題】

- ・ 広域交流の結節点として、視覚的、機能的に相応しい状態ではない。
- ・ 機能、動線の面で利便性が悪い。
- ・ 設備、構造の面で老朽化が進んでいる。



【箕面駅周辺整備による改善点・効果】

- ・ 「箕面の玄関口」に相応しい役割と魅力を備え、利便性、機能性が高く、また、景観的(立地)にも配慮された施設として生まれ変わります。
- ・ 中心市街地・商業地としての回遊性が生み出され、地域の商業活動と相まって活性化が促進されます。



箕面市中心市街地活性化基本計画における箕面地区の方向性

「自然とにぎわいと活力に満ちた、広域交流、商いの拠点の形成」

の実現に近づいていきます。

